



平成 26 年 5 月 12 日

各 位

会社名 シャープ株式会社
代表者名 取締役社長 高橋 興三
(コード番号 6753)

特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、平成 26 年 3 月期第 4 四半期（平成 26 年 1 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日）の連結決算及び個別決算において、下記のとおりの内容を特別損失に計上しましたのでお知らせいたします。

記

当社グループを取り巻く経営環境の変化等に伴い、損失処理しております。

1. 主な特別損失の内容

(単位：百万円)

内 容	金 額	
	連結	個別
減損損失 一部の連結子会社（海外の太陽光発電プラントの開発及び販売会社）で当初想定していた収益が見込めなくなったことから、のれんについて減損処理しました。	8,690	—
減損損失 収益性が低下し投資額の回収が見込めなくなったデジタル情報家電の生産設備等について減損処理しました。	3,080	2,919
関係会社株式及び出資金の評価損 当社が保有する関係会社株式などのうち、実質価値が著しく下落したものについて減損処理を行い、関係会社株式などを評価損として計上しました。 なお、当該評価損は、連結財務諸表上では消去されるため、連結業績に与える影響はありません。	—	3,147
合 計	11,770	6,066

連結の金額は百万円未満を四捨五入、個別の金額は百万円未満を切捨て表示しております。

2. 業績への影響

上記の特別損失は、本日公表の「平成 26 年 3 月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の平成 26 年 3 月期通期連結及び個別業績に織り込み済みです。

以 上